

柏崎市DX推進ラボ DX推進ジャンプアップ事業 モデル企業募集要項

1 DX推進ジャンプアップ事業とは

デジタル化を経営戦略に位置付ける市内中小事業者をモデル企業とし、柏崎市DX推進ラボが多面的なアドバイスを行うとともに、市内外による産業デジタル化支援のネットワークを通じ、IoT・AI等の活用実践と企業内デジタル人材育成を一体的に支援します。

また、本事業は、得られたノウハウの公開や企業見学への対応等、柏崎市が行う施策普及活動への協力を前提に補助金を交付します。

2 取組内容

4月 モデル企業の公募

取組課題と対応方針の作成支援

※NICOのIoTコーディネータ派遣事業と連携が可能です。

5月 公募期間

6月 モデル企業の選定（審査会）

モデル企業によるデジタル投資（採択通知後）

企業内デジタル人材育成研修（※必須）

【講師派遣】

柏崎市DX推進ラボ、新潟工科大学、公益財団法人にいがた産業創造機構、新潟県工業技術総合研究所、関東経済産業局、独立行政法人情報処理推進機構、先進企業視察等

【カリキュラム】

モデル企業の要望に応じて編成。予算の範囲内で複数回実施可

【費用負担】

なし（ただし、10万円までを限度とします。）

11月 中間報告

2月 事業完了

3月 活動報告（ノウハウ公開）

3 公募条件

- ・ 柏崎市内に本社又は工場を有する中小企業であること。
- ・ 必ずデジタル投資をすること。デジタル人材育成研修を必ず行うこと。
- ・ プロセスや成果（範囲は、要相談）をモデルケースとして公開できること。
- ・ 今後数年にわたって市が実施する施策普及活動に協力していただけること。

4 申請方法

D X推進ジャンプアップ事業申込書に必要事項を記入し、柏崎市産業振興部ものづくり振興課に提出してください。

5 公募期間

令和6（2024）年5月1日（水）から5月24日（金）まで

6 モデル企業の決定

2社。審査会は、令和6（2024）年6月上旬（予定）。採択・不採択にかかわらず、審査内容・不採択理由については公表しません。

7 ものづくり産業デジタル化支援補助金

(1) 補助対象経費

ア I o T・A I等の活用実践（I o T等の導入費用）

経費区分	内容
機械装置、器具、システム等導入費	専ら本事業のために使用される、機械装置（機械、装置、部品（センサー等）、工具・器具（測定工具・検査工具、電子計算機等））及び専用ソフトウェアの購入、製作、改良、据付、運搬、運用に要する経費
外注費	本事業を行うために必要な経費の中で、事業者が直接実施することができないもの又は適当でないもの（機械装置・システム等の開発・設計等）の外注に要する経費
その他経費	本事業を行うために必要な経費のうち、本事業のために使用されたことが特定・確認できるものであって、会長が特に必要と認める経費（自社開発における人件費等）

備考

次に掲げる経費は、補助対象外とする。

- 1 消費税、振込手数料
- 2 汎用性があり、目的外使用となり得るもの（パソコン、スマートフォン、タブレット端末、プリンタ等）
- 3 その他本事業と関係ない経費

イ 研修費

指導・助言を受けるために依頼した研修講師への謝礼や旅費、セミナー研修や工場見学等の参加費用や旅費

(2) 補助金額

経費区分	補助率	補助上限額
I o T・A I等の活用実践	2/3	200万円（下限50万円）
研修費	10/10	10万円